

安全データシート

新規作成 : 2010年10月 5日
改訂 : 2018年 2月26日

1. 製品及び会社情報

製品名 : MS P S - S a 2 A

製造者情報
会社名 : 三菱製紙株式会社
住所 : 〒130-0026 東京都墨田区両国 2丁目10番14号
担当部門 : 技術環境部
問い合わせ窓口 : イメージング事業部
印刷感材営業部(電話番号 : 03-5600-1476)
奨励用途及び使用上の制限 : 銀鏡めっき専用処理液

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 分類基準に該当しないまたは分類できない
健康に対する有害性 : 皮膚腐食性/刺激性 区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2
特定標的臓器毒性 (単回暴露) 区分2
(血液系)
特定標的臓器毒性 (反復暴露) 区分2
(肺、腎臓、心血管系)
環境に対する有害性 : 水生環境有害性 (急性) 区分1
水生環境有害性 (長期間) 区分1

ラベル要素



感嘆符 健康有害性 環境

注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 皮膚刺激
強い眼刺激
臓器 (血液系) の障害のおそれ
長期または反復暴露により臓器 (肺、腎臓、心血管系) の障害のおそれ
水生生物に非常に強い毒性
長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

取扱い後は手をよく洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

環境への放出を避けること。

保護手袋、保護衣、保護マスク、保護眼鏡あるいは保護面を着用すること。

ミスト／蒸気の吸入を避けること。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

一般名： 銀鏡めつき専用処理液

成分及び含有量

	官報公示整理番号	Cas No.	含有量%
銀及びその水溶性化合物*	既存	社外秘	< 1 (銀として)
水	対象外	7732-18-5	> 9 5

* 銀及びその水溶性化合物

安衛法57条の2 通知対象物質 施行令第18条の2
化管法 第2条の2 第1種 No. 82

4. 応急措置

吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい体勢で休息させること。
直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合： 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合は洗濯をすること。
多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。

眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
目の刺激が持続する場合は、医師の診断／手当てを受けること。

飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時は、医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤： 本製品自体は燃焼しませんが、可燃物の燃焼を助長する可能性があります。
大量の水で消火する。

使ってはならない消火剤： 特になし

特定の消火方法： 消火活動は、風上から行ってください。
周辺火災の場合には移動可能であれば、速やかに安全な場所に製品容器を移動させてください。移動不可能な場合は、容器及び周辺に散水して冷却してください。
消火のための放水等により、製品が環境に流出しないよう処置を講じてください。

保護具等： 消火の際は自給式呼吸器具及び完全防護服(耐熱性)を着用してください。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項： 関係者以外の立入を禁止する。

作業者は適切な保護具を着用する。(8. 暴露防止及び保護措置参照)

環境に対する注意事項： 河川等に排出され、環境へ影響を及ぼさないよう注意する。

除去方法： 漏出源を遮断し、漏れを止める。少量の場合、乾燥砂、土などに吸収させ

て、密閉できる空容器に回収する。大量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。漏出した場所は食塩水を散布した後、多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：「8. 曝露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体換気：「8. 曝露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。

注意事項：ミスト、蒸気を吸入しないでください。

取扱い後は手を良く洗ってください。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。

環境への放出を避けてください。

保護手袋、保護衣、保護マスク、保護眼鏡あるいは保護面を着用してください。

保管

適切な保管条件：施錠して保管すること。

直射日光を避け、容器を密栓して、換気の良い冷暗所に保管する。

凍結させないでください。

安全な包装容器材料：ポリエチレン等。要遮光

8. 曝露防止及び保護措置

設備対策：屋内作業場での使用の場合は、全体換気装置、局所排気設備を設置してください。

この製品を貯蔵ないし取り扱う作業場所の近くに、緊急時に洗眼、及び身体洗浄を行うための設備(洗眼機、水道、安全シャワー等)を設置してください。

管理濃度：未設定

許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)；

日本産業衛生学会 0.01mg/m³ (銀として)

ACGIH TLV-TWA 0.01mg/m³ (銀として)

保護具	：呼吸器	空気呼吸器、防毒マスク
	手	ゴム製などの不浸透性の手袋
	目	保護眼鏡または安全ゴーグル
	皮膚及び身体	ゴム製の前掛け、長靴、保護衣などの不浸透性の保護具

9. 物理的及び化学的性質

形状：液体

色：無色

臭い：無臭

pH (at25°C)：中性

沸点：未測定

融点：未測定

引火点：引火性なし

自然発火温度：データなし

燃焼または爆発範囲：データなし

蒸気圧：データなし

蒸気密度：データなし

比重(at25°C)：0.95 - 1.05

溶解度：水に易溶

オクタノール/水分配係数：データなし

分解温度：データなし

1 0. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の取扱い条件下では安定。
反応性 : 酸化性があるので、酸化されやすい物質と接触すると反応する。
避けるべき条件 : 日光、高熱
混触危険物質 : 可燃物、還元剤、アンモニア
分解による有害性: 火災時に加熱されると分解して刺激性または毒性のガス (NOx) を放出します。

1 1. 有害性情報

- 急性毒性: 経口 加算式の適用判定の結果、区分外とした。
経皮、吸入 情報がないため分類できないとした。
皮膚腐食性/刺激性: 判定の結果、区分 2 とした。
・銀およびその水溶性化合物 区分 1 A-1 C
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 判定の結果、区分 2 とした。
・銀およびその水溶性化合物 区分 1
呼吸器感作性: 情報なし。
皮膚感作性: 情報なし。
生殖細胞変異原性: 情報なし。
発がん性: 情報なし。
生殖毒性:
・銀およびその水溶性化合物 区分 2
特定標的臓器毒性(単回暴露):
・銀およびその水溶性化合物 区分 1 (血液系)、区分 3 (気道刺激性)
特定標的臓器毒性(反復暴露):
・銀およびその水溶性化合物 区分 1 (肺、腎臓、心血管系)

1 2. 環境影響情報

- 残留性・分解性: データなし
水生環境有害性(急性): 判定の結果、区分 1 とした。
・銀およびその水溶性化合物 区分 1
水生環境有害性(長期間): 判定の結果、区分 1 とした。
・銀およびその水溶性化合物 区分 1

1 3. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃棄する場合は、関連法規並びに地方自治体の基準に従ってください。
都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理してください。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託してください。
汚染容器及び包装 : 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従い、適切に処分してください。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去してください。

1 4. 輸送上の注意

船舶輸送は危規則の規定に従ってください。

国連番号：UN3082

国連分類：クラス 9 (有害性物質)

容器等級：III

1 5. 適用法令

安衛法：通知対象物質 「銀およびその水溶性化合物」

化管法：第1種 No. 82 「銀およびその水溶性化合物」 (但し1%未満)

毒劇法：非該当

消防法：非該当

船舶安全法：有害性物質

航空法：有害性物質

海洋汚染防止法：海洋汚染物質

1 6. その他の情報(引用文献等)

化学物質総合情報提供システム 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE) HP

GHSモデルMSDS情報 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター HP

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社

労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2007)

化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編

化学大辞典 共同出版

安衛法化学物質 化学工業日報社

産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版

化学物質安全性データブック オーム社

公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版

化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修

中央労働災害防止協会編

Registry of Toxic Effects of Chemical Substances NIOSH CD-ROM

本シートの内容は発行時における知見に基づいて作成したものです。作成の目的は製品の安全に関わる情報を提供するものであって、性能・品質を保証するものではありません。記載事項は今後の知見により改訂されることもあります。記載内容の内、含有量・物理的及び化学的性質などの値は保証値ではありません。注意事項は通常の取扱い対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点をご考慮願います。危険・有害性の情報は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意してください。